



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社 ソノコム

上場取引所 東

コード番号 7902 URL <https://www.sonocom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 清啓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務部長 (氏名) 宮寺 利宗

TEL 03-3716-4101

定時株主総会開催予定日 2023年6月28日

配当支払開始予定日

2023年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	2,238	△2.2	228	△24.2	335	△5.6	167	△42.2
2022年3月期	2,287	15.5	301	99.7	355	99.1	290	160.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	46.10	—	2.0	3.6	10.2
2022年3月期	79.17	—	3.5	3.9	13.2

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	9,127	8,479	92.9	2,365.33
2022年3月期	9,447	8,419	89.1	2,297.23

(参考) 自己資本 2023年3月期 8,479百万円 2022年3月期 8,419百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△111	△27	△108	4,174
2022年3月期	415	△25	△36	4,397

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	43	15.2	0.5
2023年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	35	21.7	0.4
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00		39.1	

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	△6.2	140	△38.7	180	△46.3	110	△34.5	30.68

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年3月期	5,000,000 株	2022年3月期	5,000,000 株
2023年3月期	1,415,036 株	2022年3月期	1,335,036 株
2023年3月期	3,640,349 株	2022年3月期	3,664,964 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和され、経済活動が正常化に向かう一方、半導体の供給不足に加え、資源価格や原材料価格の高騰など、先行き不透明な状況が続いております。

当社が属するスクリーン印刷用製版業界におきましては、主要顧客である電子部品・デバイス業界において、半導体不足が懸念されるものの、5Gを主とした通信関連向けの部品やEV等の自動車関連向けの部品の需要が堅調に推移していましたが、期後半から中国における景気後退の影響等により各種電子部品の需要が急速に減速いたしました。

このような状況のもと、当社におきましては、高度化する市場ニーズに対応するべく高付加価値製品の開発、高精度製品の安定生産、生産効率の向上に取り組んで参りました。

以上の結果、売上高につきましては、製品売上高19億85百万円（前事業年度比5.0%減）、商品売上高2億53百万円（前事業年度比28.4%増）となり、売上高合計22億38百万円（前事業年度比2.2%減）となりました。

利益面におきましては、製品売上高の減少の影響により、営業利益2億28百万円（前事業年度比24.2%減）、経常利益3億35百万円（前事業年度比5.6%減）、当期純利益1億67百万円（前事業年度比42.2%減）となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当事業年度末における流動資産は54億90百万円となり、前事業年度末に比べ2億24百万円増加いたしました。固定資産は36億36百万円となり、前事業年度末に比べ5億44百万円減少いたしました。

この結果、総資産は91億27百万円となり、前事業年度末に比べ3億19百万円減少いたしました。

（負債）

当事業年度末における流動負債は4億40百万円となり、前事業年度末に比べ1億49百万円減少いたしました。固定負債は2億7百万円となり、前事業年度末に比べ2億30百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は6億47百万円となり、前事業年度末に比べ3億79百万円減少いたしました。

（純資産）

当事業年度末における純資産は84億79百万円となり、前事業年度末に比べ60百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は92.9%（前事業年度末は89.1%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて2億22百万円減少し、41億74百万円となりました。

また当事業年度中における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動で使用した資金は、1億11百万円（前事業年度4億15百万円獲得）となりました。これは主に、税引前当期純利益2億52百万円や減価償却費1億43百万円があったものの、役員退職慰労引当金の増減額の減少2億42百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動で使用した資金は、27百万円（前事業年度25百万円）となりました。これは主に、保険積立金の解約による収入1億90百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出2億10百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動で使用した資金は、1億8百万円（前事業年度36百万円）となりました。これは、自己株式の取得による支出64百万円と配当金の支払額44百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、日本経済は新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、景気の回復が期待される一方、資源価格や原材料価格の高騰に加え、ロシア・ウクライナ情勢等、引き続き不透明な状況が続くことが予想されます。

当社の主要顧客である電子部品・デバイス業界においては、半導体の供給不足が緩和され車載向けの部品の生産活動が正常化へ向かうと思われるもののスマートフォン向けの製品については、引き続き生産が停滞するものと見込んでおります。

以上により、当社の2024年3月期の業績の見通しにつきましては、売上高21億円、営業利益1億40百万円、経常利益1億80百万円、当期純利益1億10百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,283,377	4,022,324
受取手形	41,196	29,454
電子記録債権	12,952	28,481
売掛金	674,091	599,187
有価証券	114,139	608,207
商品及び製品	3,523	3,118
仕掛品	45,294	47,384
原材料及び貯蔵品	80,515	82,788
前払費用	5,313	6,718
未収還付法人税等	—	59,579
その他	5,622	3,510
流動資産合計	5,266,027	5,490,755
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,064,202	1,998,795
減価償却累計額	△1,534,298	△1,503,762
減損損失累計額	△11,004	—
建物(純額)	518,899	495,033
構築物	73,141	71,402
減価償却累計額	△70,138	△68,898
構築物(純額)	3,003	2,504
機械及び装置	1,748,497	1,733,907
減価償却累計額	△1,515,149	△1,508,482
機械及び装置(純額)	233,347	225,425
車両運搬具	29,408	29,408
減価償却累計額	△21,736	△24,634
車両運搬具(純額)	7,671	4,773
工具、器具及び備品	297,425	294,054
減価償却累計額	△272,434	△262,834
工具、器具及び備品(純額)	24,990	31,220
土地	1,092,435	1,092,435
建設仮勘定	—	133,965
有形固定資産合計	1,880,347	1,985,359
無形固定資産		
電話加入権	1,990	1,990
ソフトウェア	17,248	14,709
無形固定資産合計	19,239	16,700
投資その他の資産		
投資有価証券	1,805,642	1,379,713
保険積立金	390,250	245,997
繰延税金資産	76,565	—
その他	8,965	9,001
投資その他の資産合計	2,281,423	1,634,712
固定資産合計	4,181,010	3,636,771
資産合計	9,447,037	9,127,527

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	172,452	157,045
買掛金	62,849	62,593
未払金	54,979	29,730
未払費用	74,987	71,712
未払法人税等	102,236	5,739
未払消費税等	34,552	10,787
預り金	1,437	1,433
資産除去債務	10,000	—
賞与引当金	51,429	43,714
役員賞与引当金	17,400	14,180
設備関係支払手形	7,526	43,683
流動負債合計	589,851	440,619
固定負債		
退職給付引当金	13,778	20,632
役員退職慰労引当金	424,160	181,870
繰延税金負債	—	4,773
固定負債合計	437,939	207,276
負債合計	1,027,790	647,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金		
資本準備金	1,405,550	1,405,550
資本剰余金合計	1,405,550	1,405,550
利益剰余金		
利益準備金	190,106	190,106
その他利益剰余金		
別途積立金	4,800,000	4,800,000
繰越利益剰余金	1,755,859	1,879,703
利益剰余金合計	6,745,965	6,869,810
自己株式	△825,151	△889,631
株主資本合計	8,252,114	8,311,478
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	167,132	168,152
評価・換算差額等合計	167,132	168,152
純資産合計	8,419,247	8,479,631
負債純資産合計	9,447,037	9,127,527

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高		
製品売上高	2,090,849	1,985,528
商品売上高	197,124	253,196
売上高合計	2,287,973	2,238,724
売上原価		
製品売上原価		
当期製品製造原価	1,330,141	1,304,189
他勘定振替高	7,152	3,344
製品売上原価	1,322,989	1,300,845
商品売上原価		
商品期首棚卸高	2,933	3,523
当期商品仕入高	159,360	205,843
合計	162,294	209,366
商品期末棚卸高	3,523	3,118
商品売上原価	158,770	206,247
売上原価合計	1,481,760	1,507,093
売上総利益	806,212	731,630
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,473	2,714
荷造及び発送費	33,926	33,562
役員報酬	60,000	63,150
給料及び手当	102,708	90,219
賞与及び手当	18,302	12,109
賞与引当金繰入額	10,072	8,502
退職給付費用	6,561	16,326
役員賞与引当金繰入額	17,400	14,180
役員退職慰労引当金繰入額	11,550	12,287
法定福利費	26,523	24,005
福利厚生費	7,078	7,588
旅費及び交通費	6,446	10,497
減価償却費	9,838	10,374
支払報酬	17,749	22,496
試験研究費	116,564	111,077
その他	57,708	64,220
販売費及び一般管理費合計	504,903	503,312
営業利益	301,309	228,318

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業外収益		
受取利息	47	50
有価証券利息	33,923	42,022
受取配当金	2,243	2,637
助成金収入	6,679	1,030
為替差益	26,019	24,574
有価証券償還益	—	35,436
雑収入	2,183	1,779
営業外収益合計	71,096	107,531
営業外費用		
投資有価証券償還損	11,570	—
投資有価証券売却損	5,271	—
雑損失	313	498
営業外費用合計	17,156	498
経常利益	355,249	335,351
特別利益		
受取弁済金	1,227	229
保険差益	—	41,641
特別利益合計	1,227	41,871
特別損失		
役員退職慰労金	—	121,697
減損損失	29,004	—
本社移転費用	—	1,015
その他	—	2,319
特別損失合計	29,004	125,031
税引前当期純利益	327,471	252,191
法人税、住民税及び事業税	129,716	3,477
法人税等調整額	△92,409	80,889
法人税等合計	37,306	84,366
当期純利益	290,165	167,824

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		395,904	29.7	367,477	28.1
II 外注加工費		13,638	1.0	17,949	1.4
III 労務費		508,973	38.1	517,104	39.6
IV 経費		416,370	31.2	403,748	30.9
当期総製造費用		1,334,886	100.0	1,306,279	100.0
期首仕掛品棚卸高		40,549		45,294	
合計		1,375,435		1,351,574	
期末仕掛品棚卸高		45,294		47,384	
当期製品製造原価		1,330,141		1,304,189	

原価計算の方法

原価計算の方法は、個別原価計算を採用しております。

(脚注)

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
※1 労務費のうち主なものは次のとおりであります。 賃金 297,605千円 雑給 32,135千円 賞与手当 36,725千円 賞与引当金繰入額 34,695千円	※1 労務費のうち主なものは次のとおりであります。 賃金 299,102千円 雑給 33,701千円 賞与手当 39,747千円 賞与引当金繰入額 30,092千円
※2 経費のうち主なものは次のとおりであります。 減価償却費 135,516千円 消耗品費 103,267千円	※2 経費のうち主なものは次のとおりであります。 減価償却費 120,156千円 消耗品費 99,032千円
※3 収益性の低下に伴う簿価切下げにより、次の棚卸 資産評価損が、当期製品製造原価に含まれておりま す。 298千円	※3 収益性の低下に伴う簿価切下げにより、次の棚卸 資産評価損が、当期製品製造原価に含まれておりま す。 399千円

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	925,750	1,405,550	1,405,550	190,106	4,800,000	1,502,343	6,492,449
当期変動額							
剰余金の配当						△36,649	△36,649
当期純利益						290,165	290,165
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	253,515	253,515
当期末残高	925,750	1,405,550	1,405,550	190,106	4,800,000	1,755,859	6,745,965

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△825,151	7,998,598	110,189	110,189	8,108,788
当期変動額					
剰余金の配当		△36,649			△36,649
当期純利益		290,165			290,165
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			56,943	56,943	56,943
当期変動額合計	—	253,515	56,943	56,943	310,459
当期末残高	△825,151	8,252,114	167,132	167,132	8,419,247

当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	925,750	1,405,550	1,405,550	190,106	4,800,000	1,755,859	6,745,965
当期変動額							
剰余金の配当						△43,979	△43,979
当期純利益						167,824	167,824
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	123,844	123,844
当期末残高	925,750	1,405,550	1,405,550	190,106	4,800,000	1,879,703	6,869,810

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△825,151	8,252,114	167,132	167,132	8,419,247
当期変動額					
剰余金の配当		△43,979			△43,979
当期純利益		167,824			167,824
自己株式の取得	△64,480	△64,480			△64,480
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			1,019	1,019	1,019
当期変動額合計	△64,480	59,364	1,019	1,019	60,384
当期末残高	△889,631	8,311,478	168,152	168,152	8,479,631

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	327,471	252,191
減価償却費	155,770	143,607
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,439	△7,715
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,600	△3,220
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11,550	△242,289
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,334	6,853
受取利息及び受取配当金	△36,215	△44,711
為替差損益 (△は益)	△26,019	△24,574
投資有価証券償還損益 (△は益)	11,570	△35,436
受取弁済金	△1,227	△229
助成金収入	△6,679	△1,030
保険差益	—	△41,641
投資有価証券売却損益 (△は益)	5,271	—
有形固定資産除却損	313	341
売上債権の増減額 (△は増加)	△74,906	71,117
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△22,390	△3,958
仕入債務の増減額 (△は減少)	37,617	△15,662
その他	34,514	△55,170
小計	429,017	△1,527
利息及び配当金の受取額	41,936	51,419
弁済金の受取額	1,227	229
助成金の受取額	6,679	1,030
法人税等の還付額	151	—
法人税等の支払額	△63,113	△162,545
営業活動によるキャッシュ・フロー	415,897	△111,393
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△103,800	△210,332
無形固定資産の取得による支出	△291	△5,456
投資有価証券の取得による支出	△423,808	△152,603
投資有価証券の償還による収入	418,220	155,153
投資有価証券の売却による収入	91,930	—
保険積立金の解約による収入	—	190,185
その他	△7,335	△4,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,084	△27,344
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△64,480
配当金の支払額	△36,552	△44,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,552	△108,510
現金及び現金同等物に係る換算差額	26,019	24,574
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	380,280	△222,674
現金及び現金同等物の期首残高	4,017,237	4,397,517
現金及び現金同等物の期末残高	4,397,517	4,174,843

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

これによる個別財務諸表に与える影響はありません。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、スクリーン印刷用のマスク製造及び販売を行う事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
1株当たり純資産額	2,297.23円	1株当たり純資産額	2,365.33円
1株当たり当期純利益金額	79.17円	1株当たり当期純利益金額	46.10円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、 潜在株式が存在しないため記載していません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、 潜在株式が存在しないため記載していません。	

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益金額 (千円)	290,165	167,824
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額 (千円)	290,165	167,824
期中平均株式数 (株)	3,664,964	3,640,349

(重要な後発事象)

該当事項はありません。